

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol. 10
2007.4

くしろ丹頂



産直交流事業での「公開確認会」

C O N T E N T S

- 「こんせん72牛乳」公開確認会 開催 ————— 1
- JAくしろ丹頂総代／各組員組織役員名簿 ————— 3
- 新人紹介／家畜販売市況情報 ————— 5
- 普及センター便り ストップ! 抗生物質残留事故 ————— 6
- 理事会報告／生乳生産実績(平成18年度2月) ————— 7



消費者の代表の方々に酪農経営などを説明

「マこんせん72牛乳」 公開確認会 開催

3月14日から16日にかけて、「マこんせん72牛乳」(※1)の販売元であるパルシステム生活協同組合連合会(※2)以下パルシステム、旧首都圏コープ事業連合)の産直交流事業「公開確認会」が開催されました。パルシステムからは組合員、職員など40名あまりという大勢の方が参加し、農協・農場監査(幌呂支所)、公開確認会(全日空ホテル)、農場視察(清和農場、尾田猛農場)などが行われました。パルシステムは、毎年、取扱商品の安全性などについて確認する公開確認会を開いていましたが、酪農産地での開催は初めての試みとなりました。



※1 マこんせん72牛乳 道東根釧地区より首都圏の消費者(生協組合員)へ、飲用乳として出荷されているパルシステム初の独自開発商品。JAよつ葉乳業・ホクレンとパルシステムの4者で産直協定を締結しています。

※2 パルシステム生活協同組合連合会は、1都7県の10の地域生協が、組合員の生活文化の向上を目的に設立した事業連合組織。2005年にこの名称になったが、それ以前の名称は首都圏コープ事業連合。



JAくしろ丹頂がどのような組織かなどを説明

農協・農場監査

は、15日の午前中に幌呂支所大会議室において、パルシステムの参加者の中から選ばれた11名の監査人と、9名のオブザーバー(顧問)により行われました。ここでは、牛乳が生産現場である農場において、どのような過程で生産されるのか、また、JAくしろ丹頂が、どのような組織で、どのような理念のもとで事業を運営しているか、といったことが消費者の代表者の目により実際に確認されました。

その中で、国産の飼料がどれ位使われているか、農薬やポストハーベスト(収穫後の農薬)の使用はあるかどうか

「マこんせん72牛乳」
めざしたのは、
72℃15秒間
殺菌でした。

いかに「牛乳らしい牛乳」、「おいしい牛乳」を開発するか。

そのためには、良質な生乳の確保が何より必要でした。飼料基盤がない土地での酪農のあり方に疑問を感じ、酪農は草地型酪農でなくてはならないという結論に達し、そして、乳質改善に本気で取り組んでいた地域がこの根釧地区でした。

また、四季を通じて乳成分が安定しているところも魅力でした。いかに「牛乳らしい牛乳」、「おいしい牛乳」がほしいかを粘り強く訴え、ついに産地指定が実現しました。

当時、120℃から始まった殺菌温度ですが、それを下げることは容易ではありませんでした。牛の健康状態、牛舎や搾乳器具の衛生状態、取り扱い技術のどれひとつ

うか、GM（遺伝子組換え）飼料の給餌などについての質問が特に目立ちました。昨年5月からは、ポジティブリスト制度が施行されており、生産現場では、適正な飼養管理の徹底と、日々の生産履歴の記録保管が求められています。そのことについても言及されました。これらの中で、消費者の関心が、より「安全・安心」なものにあることが明らかになりました。



公開確認会での様子

せたり、餌場の広さを確保している」と答えなど、質問は後から後から出され、活発なやりとりは、その後の懇親会でも続きました。

15日午後から

開かれた公開確認会では、生産者側が、管内の酪農の歴史や酪農家の一日の流れ、生乳を72℃で殺菌処理するようになった過程などを発表しました。植田組合長からは、「消費者の皆さんの関心について勉強させていただけ

ば、交流を深めたい。牛乳だけでなく、国内農業の大応援団になっていただきたい」と挨拶、パルシステムの代表の方からは、「午前中の農場監査では、これほどたくさんのお話を公開していただけたとは思わなかった」、「こちらから送ったタオルが役に立っていることに感謝した」といった感想をいただきました。

翌日の農場視察は、鶴居地区の清和農場、幌呂地区の尾田猛農場を訪れました。清和農場では、糞尿を利用したバイオガスプラントと、それを熱源として利用したフリーバーン牛舎を農場役員の折笠文則さんが紹介、尾田農場では、最新のミルクパーラー、バンカーサイロなどを尾田さんから紹介されました。視察後、「想像以上に科学的なシステムが導入されていて驚いた」、「搾乳現場を見たのは初めて。牛を大切に育てていることを実感した」といった意見が出されました。

農場監査では、全種類の飼料サンプルを含め、ほとんどの資料を提供していただき、また生産者の代表として対応していただいた幌呂地区の尾田さん、農場視察では、お忙しい中ご協力いただいた清和農場の皆様、この場を借りまして深く感謝を申し上げます。大変ありがとうございました。なお、清和農場、尾田猛農場ですが、奇しくも両農場共に、先月号でお知らせしました「乳質改善大賞」の最優秀賞受賞農場でした。

また、「群飼いだと食い負けしないのか」との質問に、鶴岡宮農部長が、「子牛のころから群れの生活に慣れさせ



清和農場で折笠さんのお話を聞く一行

不十分でも、乳が汚染されてしまったため、高水準のクリーンな生乳を常に生産し続けることは、たいへんな努力が必要だったからです。（公開確認会で梶原参事もいわれたとおり、乳質改善を始めた当時は、農家では白い服を着たJA職員（生乳係）が来ると迷惑がられたようです。今ではあうんの呼吸で意図が伝わるほどにまでなっていますが…。）

このような生産者の努力で、徐々に殺菌温度を下げていき、ついに1987年、念願の「72℃15秒殺菌」（HTST殺菌）が実現しました。

「良質の乳を搾るには、牛の乳房を拭く清潔なタオルが大量に必要」との生産者の言葉から、「タオルを贈る運動」が始まりました。現在も、毎年、感謝の気持ちが込められた、たくさんの方のタオルとメッセージが生産者のもとに贈られています。消費者と生産者との交流を続けながら、「こんせん72牛乳」の歴史はこれからも続いていきます。

なお、食肉に関しては、ホクチクファーム（JAくしろ丹頂からも年間約600頭の初生ホルンが導入）から出荷されたホル肥育が、「こんせん牛」のブランド名で販売されています。（一部HPから抜粋）

■JA釧路丹頂 総代名簿(合計/130名)

| 鶴居地区 | 幌呂地区 | 白糠地区 | 音別地区 |
|--------|--------|--------|--------|
| 松下 勉 | 中尾 幹夫 | 釜野 誠也 | 菊原 亀松 |
| 水本 亮 | 松下 和波 | 中屋敷 隆 | 広沢 延晃 |
| 橋村 毅哉 | 阿部 守 | 野田 正弘 | 横山 長二 |
| 澤田 重美 | 関根 菊夫 | 佐藤 国松 | 横山 清 |
| 藤田 直樹 | 吉田 保博 | 中河 敏史 | 山田 巧 |
| 高橋 文雄 | 藤沢 常行 | 野上 敏 | 佐藤 勝雄 |
| 山口 豊 | 竹中 憲之 | 林 善幸 | 佐々木 勇一 |
| 菊地 孝範 | 東 善章 | 渋谷 博 | 山崎 義憲 |
| 北村 久男 | 伊藤 良雄 | 対木 隆司 | 吉田 重喜 |
| 折笠 文則 | 伊藤 正史 | 岩田 道弘 | 梶本 等 |
| 菊地 和広 | 坂本 寛 | 太田 理夫 | 菅原 幸雄 |
| 佐藤 弘 | 岡田 健作 | 松永 康彦 | 佐藤 見憲 |
| 細沢 幸浩 | 松井 睦路 | 内田 恭史 | 菅原 善幸 |
| 伊藤 和宏 | 武藤 清隆 | 田口 秀男 | 佐橋 国昭 |
| 大石 周 | 吉田 好典 | 田代 修次 | 佐々木 正敏 |
| 高橋 和美 | 安藤 功 | 佐々木 一雄 | 青田 輝雄 |
| 佐久間 吉一 | 松井 芳則 | 前島 広光 | 東 乾司 |
| 松林 清治 | 丹所 昌睦 | 金沢 祐悦 | 田井 博行 |
| 野沢 弘幸 | 松井 宏志 | 照井 明 | 志賀 忠浩 |
| 長尾 直 | 塩越 克哉 | 丸子 忠 | 菅原 善伯 |
| 瀬川 貴志 | 小田 洋正 | 高橋 克己 | 坂本 幸一 |
| 渋谷 忠裕 | 小田 芳史 | 伊深 修 | 吉田 正勝 |
| 合田 徳三 | 鈴木 禎幸 | 竹田 正敏 | 蔵光 辰造 |
| 渡部 隆信 | 菅 辰美 | 大橋 幸弘 | 河合 弘志 |
| 藤原 雅敏 | 冨坂 隆志 | 石黒 一志 | 佐藤 一哉 |
| 渡部 邦一 | 三木 茂弘 | 斉藤 憲賢 | 小野田 喜一 |
| 鈴木 元司 | 宮崎 悟 | 内藤 利克 | 村上 正人 |
| 佐藤 真吾 | 松井 貞達 | 川原 和雄 | 筈崎 昌行 |
| 井上 元嗣 | 松井 広道 | 北村 康浩 | 中川 浩幸 |
| 増田 慶一 | 三浦 義夫 | 松野 稔 | 二谷 幸裕 |
| 佐々木 賢治 | 斎藤 実稔 | 松野 貢 | 佐藤 和恵 |
| 菱沼 岩男 | 明歩谷 正志 | 江崎 照夫 | 大坂 博文 |
| | | 菅野 一仁 | |
| | | 寺沢 篤司 | |
| 32名 | 32名 | 34名 | 32名 |

今年度、新しく各地区の総代が決まりましたので名簿を掲載いたします。また、新たに釧路丹頂農業協同組合において女性部、青年部、乳牛改良同好会、肉牛振興会、馬事振興会も設立されこのほどそれぞれ役員が決まりましたのでここに名簿を紹介いたします。

JAくしろ丹頂総代 各組合員組織役員名簿

釧路丹頂農業協同組合青年部

釧路丹頂農業協同組合青年部設立総会



- 会員数/100名
- 設立総会月日/平成19年3月28日
- 役員氏名
- 部長/松永 康彦(旧JA白糠町)
- 副部長/斉藤 和弘(旧JAつるい)
- 蔵光 進(旧JAおんべつ)
- 理事/宮崎 悟(旧JA幌呂) 菱沼 和也(旧JAつるい)
- 内田 恭史(旧JA白糠町)
- 監事/瀬川 貴志(旧JAつるい)
- 佐藤 健一(旧JAおんべつ)

釧路丹頂農業協同組合女性部

釧路丹頂農業協同組合女性部設立総会



- 会員数/174名
- 設立総会月日/平成19年3月22日
- 役員氏名
- 部長/橋村 美和子(旧JAつるい)
- 副部長/安藤 幸子(旧JA幌呂) 峯田 弘子(旧JA白糠町)
- 河合 京子(旧JAおんべつ)
- 理事/斉藤 弘子(旧JAつるい) 冨坂 三春(旧JA幌呂)
- 吉田 鈴子(旧JA幌呂) 内田 澄恵(旧JA白糠町)
- 菅崎 時子(旧JAおんべつ)
- 山崎 とめ子(旧JAおんべつ)
- 監事/秋里 秀子(旧JAつるい) 林 明美(旧JA白糠町)

釧路丹頂農業協同組合肉牛振興会

- 会員数/32名
- 設立総会月日/平成19年4月4日
- 役員氏名
 - 会 長/成田 俊英(旧JAおんべつ)
 - 副会長/菊地 和広(旧JAつるい)
 - 理 事/早坂 敏勝(旧JAつるい)
 - 佐々木 惣市(旧JA白糠町)
 - 監 事/植田 紘史(旧JA幌呂)
 - 高橋 昭司(旧JAおんべつ)

釧路丹頂農業協同組合乳牛改良同志会

- 会員数/79名
- 設立総会月日/平成19年3月30日
- 役員氏名
 - 会 長/瀧澤 一成(旧JAつるい)
 - 副会長/松本 栄(旧JA白糠町)
 - 佐藤 一哉(旧JAおんべつ)
 - 理 事/清水 武志(旧JAつるい)
 - 植田 紘史(旧JA幌呂)
 - 青田 一輝(旧JAおんべつ)
 - 監 事/松井 俊治(旧JA幌呂)
 - 林 稔幸(旧JA白糠町)

山火事に注意!!

林野火災予防強調期間 4月21日~5月31日

春は山火事のシーズンです。今年も林野火災予防協議会が設置され、“林野火災絶無”に向けての取り組みが始まりました。無断入林、無断火入れ、タバコのポイ捨てなどは絶対にやめましょう。

**もし山火事を発見したら、
すぐに最寄の消防署に
連絡しよう。**

釧路丹頂農業協同組合馬事振興会

- 会員数/60名
- 設立総会月日/平成19年4月6日
- 役員氏名
 - 会 長/江崎 勝三(旧JA白糠町)
 - 副会長/松井 紀行(旧JA幌呂)
 - 理 事/田中 光儀(旧JAつるい)
 - 大友 武男(旧JAつるい)
 - 浅野 正男(旧JA白糠町)
 - 小野田 喜一(旧JAおんべつ)
 - 監 事/斎藤 実稔(旧JA幌呂)
 - 佐藤 浩一(旧JAおんべつ)

お知らせ

春季地区別懇談会の開催について

以前お知らせいたしましたとおり、来る5月22日に本組合第1回通常総代会が開催されます。そこに提案します議案などの各事項につきまして、事前にその内容をご理解願うため、下記日程で地区別懇談会を開催いたしますので、時節柄ご多用の事とは存じますが、是非ご出席下さいますようお願い申し上げます。

■開催日程

| 日 程 | 開 会 時 間 | 開 催 場 所 | 参 集 範 囲 |
|----------|------------|-----------------------|---------|
| 4月24日(火) | 午前10時30分より | 音別支所会議室 | 音別地区組合員 |
| 4月25日(水) | 午前10時30分より | 白糠支所会議室 (酪農研修センター) | 白糠地区組合員 |
| 4月26日(木) | 午前10時30分より | 幌呂支所会議室 | 幌呂地区組合員 |
| 4月27日(金) | 午前10時30分より | 鶴居本所会議室 | 鶴居地区組合員 |

■懇談内容

- ① 酪農畜産情勢について
- ② 平成18年度事業報告及び収支決算について
- ③ 平成19年度事業計画及び収支予算について
- ④ 第1回通常総代会の招集及び提出議案について
- ⑤ その他

※参集範囲にかかわらず、日程上都合の良い会場へご出席下さい。

新人紹介

今年、新規採用されたフレッシュな新人を紹介します。



なが さわ あい
長澤 安衣

- 生年月日/昭和59年9月3日
- 出身地/標茶町
- 出身校/酪農学園大学
- 趣味/映画鑑賞、スノーボード
- 特技/バレーボール
- 所属部署
営農部家畜改良課家畜改良係

■組合員の皆さんへ一言

皆さん初めまして。今回新しく採用されました長澤と申します。社会人としてはまだ未熟なので、ご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導よろしくお願いします。一日でも早く慣れ、笑顔で元気よく働きたいと思います。よろしくお願いします。

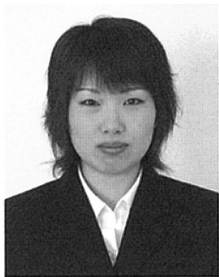


たけ むら のぞみ
竹村 望

- 生年月日/昭和59年11月22日
- 出身地/三重県
- 出身校/日本獣医生命科学大学
- 趣味/映画・音楽鑑賞
- 特技/書道
- 所属部署
営農部家畜改良課家畜改良係

■組合員の皆さんへ一言

不慣れな事ばかりで、色々ご迷惑をお掛けすると思いますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。



すぎ やま なぎさ
杉山 渚

- 生年月日/昭和61年6月30日
- 出身地/京都府
- 出身校/北海道立農業大学校
- 趣味/旅行
- 特技/バレーボール
- 所属部署
営農部家畜改良課家畜改良係

■組合員の皆さんへ一言

少しでも早く授精技術のみがき、信頼される授精師を目指して頑張ります。どうぞ、よろしくお願いします。



たか はら かおり
高原 香

- 生年月日/昭和63年5月1日
- 出身地/白糠町茶路
- 出身校/白糠高校
- 趣味/イラスト、映画(DVD)鑑賞
- 特技/中学時代から続けている絵だと思ひます
- 所属部署/白糠支所金融共済課金融係

■組合員の皆さんへ一言

まだまだ未熟ですが、一生懸命、笑顔でやっていきたいと思ひますので、みなさんよろしくお願いします。

家畜販売市況情報 (平成19年4月1日現在)

乳牛

■予想相場

(単位:千円)

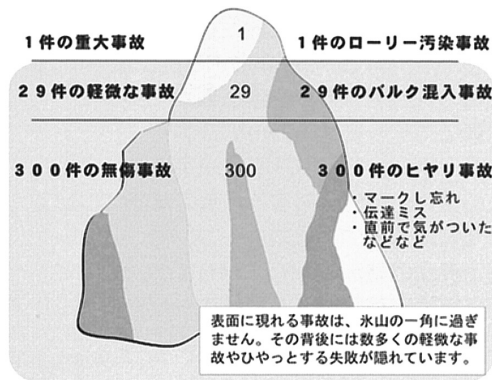
| 規格 | 種別 | 登録牛 | |
|------------|-------|---------|---------|
| | | 上 | 中 |
| 育成(8~12ヶ月) | | 300 | ~ 230 |
| 初妊 | | 500~450 | 450~420 |
| 経産 | 2産~3産 | 300 | ~ 250 |
| | 4産~5産 | 250 | ~ 200 |

初生とく

| 初生とく | 規格 | 単価 |
|------|-----------|-----------|
| | 61kg~70kg | 都度協議 |
| | 45kg~60kg | 1,000円/kg |
| | 40kg~44kg | 900円/kg |

(提供/ホクレン釧路支所)

(図1) ハイソリックの法則



残念ながら平成18年度も、抗生物質の残留事故が発生しています。残留事故を起こすと、ローリーの合乳が廃棄となり、その際には処理費

大きな無駄!
抗生物質残留

生産調整も2年目となり、さらに飼料の高騰など厳しい情勢が続いています。だからこそ、無駄を省いた効率の良い経営が必要です。乳房炎や抗生物質残留による廃棄乳が出ると、かけた経費の無駄+逃した乳代の損失によるダブルパンチを受けます。

ストツプ! 抗生物質残留事故

(表1) 平成18年度 釧路管内抗生物質残留事例

| No. | 発生 | | 廃棄 | | 原因 |
|-----|-------|--------|------|------|-----------------------|
| | 出荷乳量 | 乳量 | 合乳戸数 | 推定乳代 | |
| 1 | 476 | 10,690 | 8 | 79万 | 不明 |
| 2 | 4,702 | 10,397 | 3 | 77万 | マーキング見落とし |
| 3 | 1,392 | 14,750 | 7 | 107万 | マーキング無し |
| 4 | 1,262 | 14,295 | 4 | 105万 | マーキング見落とし |
| 5 | 1,843 | 10,241 | 5 | 74万 | マーキング見落とし |
| 6 | 1,865 | 8,965 | 4 | 64万 | マーキング見落とし、誤投与 |
| 7 | 5,747 | 12,898 | 3 | 89万 | マーキング見落とし |
| 8 | 5,186 | 10,248 | 3 | 72万 | マーキング見落とし、治療牛と搾乳牛が混じる |
| 9 | 2,066 | 9,010 | 3 | 63万 | マーキング見落とし |
| 10 | 954 | 10,096 | 6 | 71万 | マーキング見落とし、誤投与 |
| 11 | 3,234 | 7,599 | 4 | 54万 | マーキング見落とし |
| 12 | 1,066 | 8,839 | 5 | 62万 | マーキング見落とし |
| 13 | 938 | 9,446 | 6 | 66万 | マーキング見落とし |
| 14 | 4,310 | 10,212 | 3 | 72万 | マーキング見落とし |
| 15 | 934 | 9,187 | 4 | 65万 | マーキング未実施、誤投与 |

用も発生します。経済的な損失のみならず、食品の安全・安心が問われている昨今では、抗生物質の残留事故を起こすわけにはいきません。

残留事故発生件数

平成18年度は、釧路管内で15件の残留事故が発生しています。廃棄乳は156トン、乳代の損失が推定1,200万円と見られています。(表1参照)管内の農家戸数に比べれば、発生件数は少ないと感じるかもしれませんが、せん。しかし、二件の重大事故の背景には29件の軽微な事故が、そして

事故の背景

300件のヒヤリとした事例があるといわれています。残留事故の裏には、大きな損失が隠されています。(図1)18年度の残留事故15件の原因は、マーキングの見落としが最も多く10件、マーキング無しが2件でした。抗生物質の誤投与も3件発生しています。これらの事故の背景には、共通する事象があります。

マーキングが見づらい
マーキングが外れていた

マーキングが搾乳時に見づらい場所にあたり、スプレーが薄くなっていた事例が4件ありました。

バンドが外れていた
マーキングのバンドが外れていた事例が2件ありました。

うっかりミス
マーキングは行っていたが、農繁期や、搾乳担当者が一人休んだことによる忙しさのため、うっかり見落としとした事例が4件ありました。

マーキング間違い
マーキングする牛

を間違えた事例が2件ありました
マーキング無しの場合

治療担当者が、搾乳担当に申し送りをしていない事例が2件ありました。これらに共通するのは、マーキングの目的を果たしていない「形だけの作業」だったことです。

事故を未然に防ごう

- ◎ マーキングを確実に実施する。
- ◎ マークは、どの方向からでもみやすい場所へ。
- ◎ 搾乳者によく見えるように。
- ◎ スプレーは、薄くなる前に再マーカーを。
- ◎ バンドのみでは外れることもある。スプレーとの併用を。
- ◎ 抗生物質を投与したら、搾乳担当者へ確実に申し送り。搾乳者に「治療した牛がいる」という情報が伝わって、マーキングは100%の効果を発揮。
- ◎ 黒板等に書くだけでは不十分です。口頭で伝達しよう。
- ◎ 忙しい時期こそ、普段通りの作業を心がけましょう。

抗生物質の残留を防ぎ、良質乳の生産を進めていきましよう!

理事会報告

第1回 理事会

平成19年3月27日(火)

報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 第1回総代選挙結果について
4. 定期(決算)監査報告について
5. 2月末(決算)財務状況について
6. 自己査定結果について
7. 事業の実施処理状況について

付議事項

- 議案第1号 平成18年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、損失金処理案、注記表および附属明細書の承認について
- 議案第2号 平成19年度事業計画の設定について
- 議案第3号 平成19年度諸利率・料率の設定について

- 議案第4号 貸付金利率の最高限度設定について
- 議案第5号 第1回通常総代会の招集および提出議案について
- 議案第6号 信用の供与等の最高限度額設定について
- 議案第7号 理事に対する資金の貸付について
- 議案第8号 役員と組合との取引基準の決定について
- 議案第9号 大口信用供与先に対する融資の承認について
- 議案第10号 特殊管理債権の回収対応について
- 議案第11号 固定資産の賃借(リース取引)について
- 議案第12号 高品質乳出荷奨励事業要領の一部変更について
- 議案第13号 役員報酬審議会の設置について

その他協議事項

1. 春季地区別懇談会の開催について
2. その他

■平成18年度 生乳生産実績(3月)

| | 月計乳量(kg) | 3月前年対比(%) | 累計乳量(kg) | 累計前年対比(%) |
|-------------|--------------|-----------|---------------|-----------|
| 釧路丹頂農協 | 8,349,170.3 | 99.9 | 96,436,395.9 | 96.4 |
| (鶴居地区) | 2,551,388.5 | 97.5 | 29,599,404.5 | 93.4 |
| (幌呂地区) | 2,298,262.0 | 103.8 | 25,724,762.5 | 99.2 |
| (白糠地区) | 2,038,913.8 | 99.1 | 23,769,026.5 | 96.9 |
| (音別地区) | 1,460,606.0 | 99.5 | 17,343,202.4 | 97.1 |
| 管内計 | 43,823,400.5 | 99.8 | 516,364,457.9 | 96.7 |
| (平成17年度管内計) | 43,894,089.5 | | 534,097,021.5 | |

第1回 鶴居スプリングショウのご案内

第1回鶴居スプリングショウが、右記の日程で開催されることになりました。栄えある第1回開催のショウです。時節柄、たいへんご多忙とは思いますが、多数ご来場をお待ちしています。

- 日程／平成19年5月2日(水) 午前11時～午後2時
- 場所／鶴居村家畜共進会場
- 審査員／坪井 秀明氏(酪農家:弟子屈町)
- 出品数／約50頭

□人事異動発令

4月1日付で下記の人事異動がありました。

4月1日付で下記3名を職員に採用しました。

- 吉田 剛 ・管理部付主査を命ずる。(釧路地区農業共済組合出向) 長澤 安衣 ・営農部家畜改良課家畜改良係を命ずる。6か月間は試用期間とする。
- 佐々木直敬 ・管理部付を命ずる。(釧路地区農業共済組合出向) 竹村 望 ・営農部家畜改良課家畜改良係を命ずる。6か月間は試用期間とする。
- 北川 和美 ・金融共済部金融課金融係を命ずる。 杉山 渚 ・営農部家畜改良課家畜改良係を命ずる。6か月間は試用期間とする。
- 海田 治 ・営農部家畜改良課家畜改良係長を命ずる。

編集後記 EDITOR'S NOTE

■冬の間餌場集っていたタンチョウたちも、それぞれの独立した生活に戻りました。これから忙しい繁殖の時期になります。農家作業も、草地・牧野管理など始まり、徐々に忙しくなってくるころですね。今年の長期予報では、春先は例年に比べて気温・降水量共に低めなのですが、温かくなると共に高めになるようです。牧草作業は短期決戦も予想されますので、農作業事故に十分注意し、体調管理もしっかりしましょう。巡回ドックで2次検診に呼ばれた人は、今のうちに解決し、万全の体調で今年も乗り切りましょう。